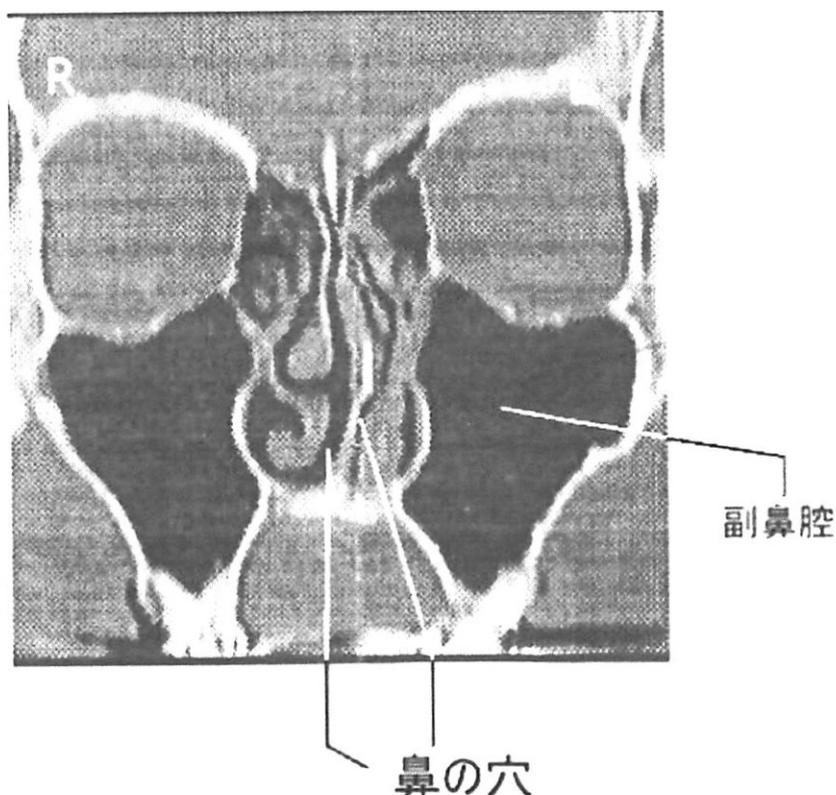


鼻中隔彎曲症（びちゅうかくわんきょくしょう）とは

「鼻中隔」とは、鼻腔を左右に隔てている中央の仕切りのことです。外から見ただけではわかりませんが、成人の鼻中隔は必ず左右どちらかに曲がっています。彎曲の程度が軽く、日常生活を送るうえで支障がなければ、曲がっていても別に問題はありません。しかし、中には鼻中隔の彎曲がひどく、それが原因で不快な症状を起こしている場合があります。これを「鼻中隔彎曲症」といいます。



<治療法>

鼻中隔彎曲症のため鼻づまりが高度の場合、いびきや睡眠時無呼吸障害の原因となる場合や、副鼻腔炎や滲出性中耳炎の原因となる場合、あるいはアレルギー性鼻炎をともなってさらに高度の鼻づまりを引き起こしている場合は、鼻中隔矯正術を行います。これは曲がっている鼻中隔の軟骨と骨を除去する手術です。手術は日帰り入院と10日程の入院があります。手術の結果、左右の鼻腔の隔壁の一部は粘膜のみとなります。